

ガイド付きダイビングに参加する ダイバーの皆さまへ

「水中ガイドの役割」は、水中ガイド付きダイビングにご参加希望のダイバーの皆様が、基本的な知識とスキルを身に付けていることを前提にしています。ダイバーの皆様におかれましては、以下の内容をご覧いただき、ガイド付きダイビングにご参加いただくための、ご自身の準備ができているかどうか、事前にご確認ください。

レジャーダイビングの事故を未然に防ぐために具体的な設問をチェックして、まずはご自身で判断してみましょう。

1. ダイビングをしてはいけない、健康上の問題とはどのような状態か説明できますか？
2. ダイビングで使用する器材の情報を入手する方法について、説明することができますか？
3. ダイビングに使用する器材の使用方法を全てマスターしていますか？
4. 使用する器材のセッティングを全て自分で行うことができますか？
5. バディシステムとはどのようなシステムか説明できますか？
6. ガイドから得た情報を基に自分に合った潜水計画は立てられますか？
7. 水面で浮力を確実に得る方法を二つ以上説明することができますか？
8. 水中で中性浮力を保ち、調整することができますか？
9. マスクに水が入った場合自分自身で対処することができますか？
10. 水中で自己のエア残量が少なくなる場合、自分自身で対処することができますか？
11. 水中でバディ・他のダイバーとはぐれた場合取るべき手段を説明できますか？
12. 浮上速度について注意すべき点を説明できますか？
13. 浮上中絶対にしてはいけない呼吸のルールを説明できますか？
14. 「トラブル」「危険」「待て」「空気が少ない」「空気をください」「浮上」他、残圧や深度をハンドシグナルで示すことができますか？
15. 特殊なダイビング 例えばアイス、カバーン、ナイト、ドリフト、ディープ等の専門テクニックはマスターしていますか？
16. 特殊なダイビングでの必要器材の使い方をマスターしていますか？

設問項目の解答がわからない、あるいは説明ができない場合には、リフレッシュ(補講)コース、あるいは追加講習を受講することをお願い致します。

公益社団法人 日本レジャーダイビング協会
レジャーダイビング認定カード普及協議会